

新学習指導要領に対応した学習評価 (小学校 生活科)

文部科学省

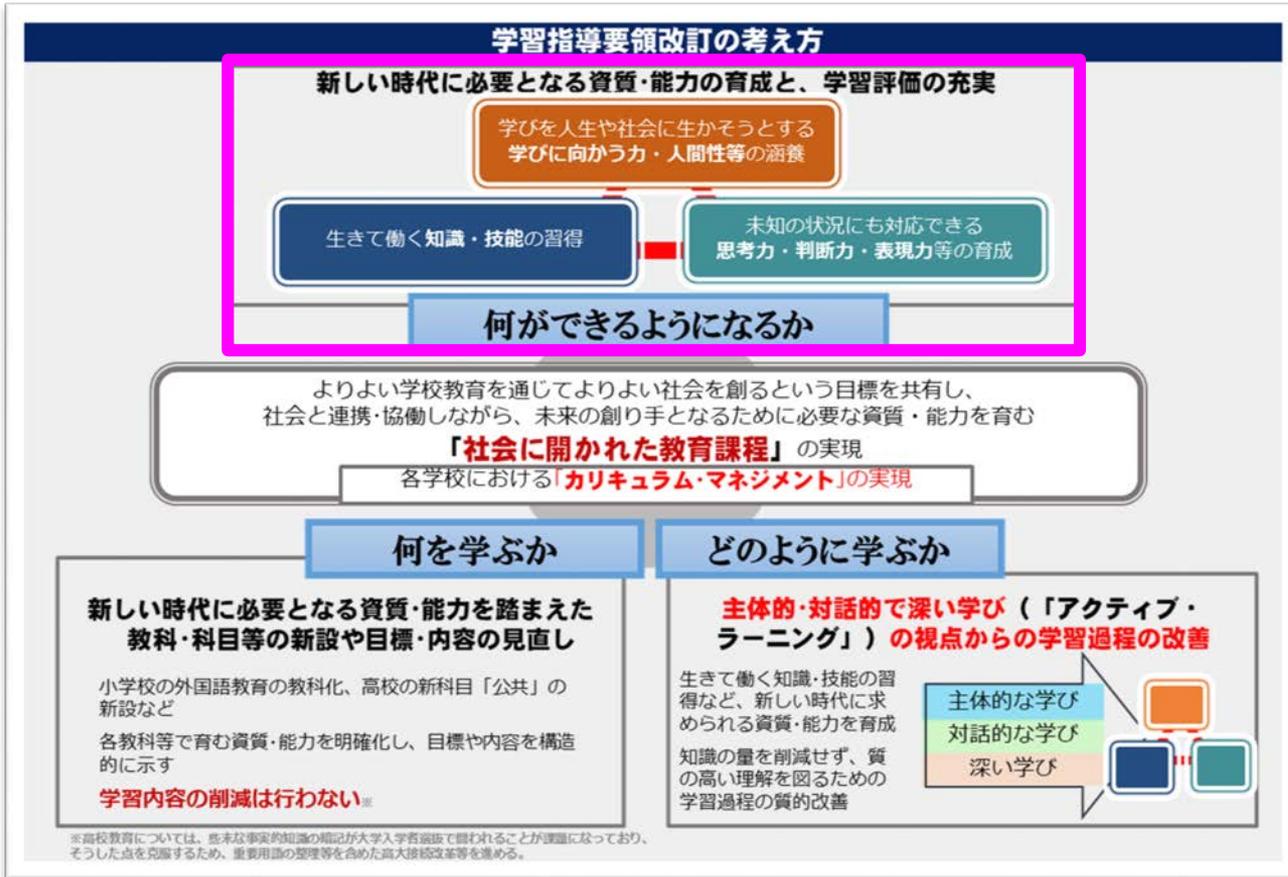
初等中等教育局

教育課程課教科調査官 渋谷 一典

1. 生活科で育成する資質・能力
2. 学習評価の進め方
3. 評価規準の作成のポイント

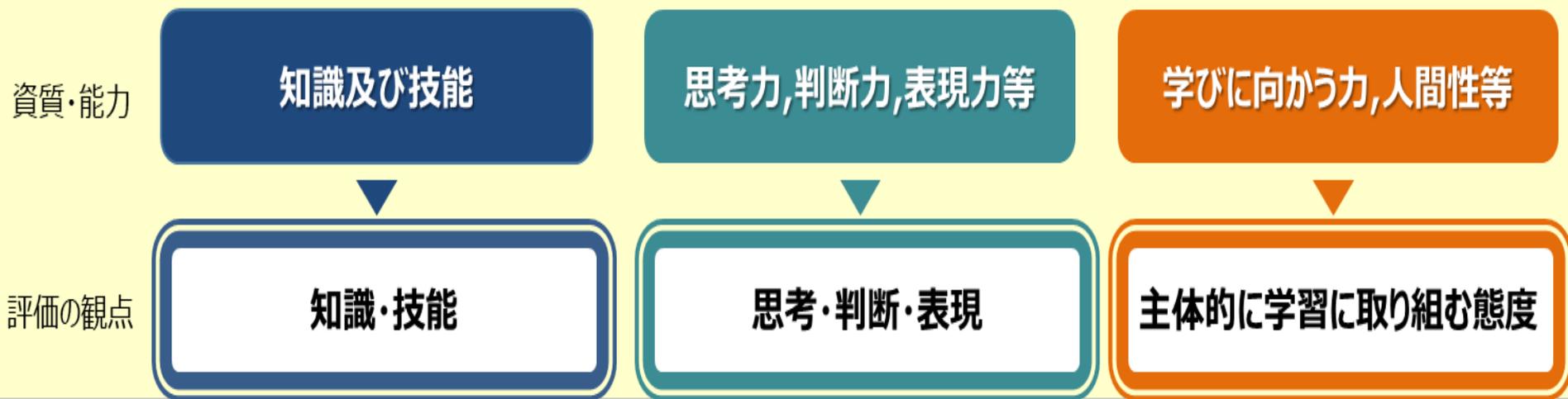


1. 生活科で育成する資質・能力



何を知っているか
から
知っていることを使って
何ができるようになるか
を重視

1. 生活科で育成する資質・能力



1. 生活科で育成する資質・能力

生活科の目標

具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

- (1) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。
- (2) 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。
- (3) 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。

生活科の特質に応じた学習の在り方を示す部分 (柱文)

- ① 身近な生活に関わる見方・考え方を生かす
- ② 具体的な活動や体験を通す
- ③ 自立し生活を豊かにしていく

育成することを旨とする資質・能力を示す部分

- (1) 「知識及び技能の基礎」
- (2) 「思考力、判断力、表現力等の基礎」
- (3) 「学びに向かう力、人間性等」

1. 生活科で育成する資質・能力

生活科の内容

(1)～(9)の各内容には、一文の中に「児童が直接関わる学習対象や実際に行われる学習活動等」「思考力、判断力、表現力等の基礎」「知識及び技能の基礎」「学びに向かう力、人間性等」の四つが構造的に組み込まれている

内容(1) 学校と生活

学校生活に関わる活動を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々などについて考えることができ、学校での生活は様々な人や施設と関わっていることが分かり、楽しく安心して遊びや生活をしたり、安全な登下校をしたりしようとする。

児童が直接関わる学習対象や実際に行われる学習活動等

「思考力、判断力、表現力等の基礎」に関すること

「知識及び技能の基礎」に関すること

「学びに向かう力、人間性等」に関すること

2. 学習評価の進め方

		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の 評価規準		モルモットを飼育する活動を通して、モルモットに合った世話の仕方があることや生命をもっていることや成長していることに気付いている。	モルモットを飼育する活動を通して、モルモットの変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。	モルモットを飼育する活動を通して、モルモットへの親しみをもち、生き物を大切にしようとしている。
小 単 元 に お け る 評 価 規 準	1	①モルモットの特徴、変化や成長の様子に気付いている。		①元気に育てたい、仲良くなりたいという思いや願いをもって、モルモットに関わろうとしている。
	2	②モルモットも自分たちと同じように生命をもっていること、成長すること、モルモットに合った世話の仕方があることに気付いている。 ③モルモットを適切な仕方で世話をしている。	①モルモットの変化や成長の様子に着目したり、モルモットの立場に立って関わり方を見直したりしながら、世話をしている。	②モルモットに心を寄せ、モルモットの様子に合わせて、繰り返し関わろうとしている。
	3	④モルモットへの親しみが増し、上手に世話ができるようになったことに気付いている。	②モルモットとの関わりを振り返りながら、世話をし気付いたことやモルモットへの思い、自分自身の成長を表現している。	③モルモットとの関わりが増したことに自信をもち、関わり続けようとしている。

単元の目標

モルモットを飼育する活動を通して、モルモットの変化や成長の様子に関心をもって働きかけ、モルモットに合った世話の仕方があることや生命をもっていることや成長していることに気付き、モルモットへの親しみをもち、生き物を大切にすることができるようにする。

学習対象をモルモットとした単元において育成を目指す「資質・能力」

いつ、どの資質・能力を、どのような評価規準をもとに見取るか

評価規準の作成

学習指導要領解説において「各内容に示された資質・能力に関する記述」を確認するとともに、「具体的な内容のまとめりごとの評価規準（例）」を参考に、小単元の評価規準を作成する。

2. 学習評価の進め方

内容(7) 動植物の飼育・栽培		
動物を飼ったり植物を育てたりする活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけることができ、それらは生命をもって成長していることに気付くとともに、生き物への親しみをもち、大切にしようとする。		
知識及び技能の基礎	思考力、判断力、表現力等の基礎	学びに向かう力、人間性等
動物を飼ったり植物を育てたりする活動を通して、それらは生命をもって成長していることに気付く。	動物を飼ったり植物を育てたりする活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけることができる。	動物を飼ったり植物を育てたりする活動を通して、生き物への親しみをもち、大切にしようとする。
内容のまとめりごとの評価規準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
動物を飼ったり植物を育てたりする活動を通して、それらは生命をもって成長していることに気付いている。	動物を飼ったり植物を育てたりする活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。	動物を飼ったり植物を育てたりする活動を通して、生き物への親しみをもち、大切にしようとしている。
学習指導要領解説生活編における内容に関する資質・能力の記載事項		
知識及び技能の基礎	思考力、判断力、表現力等の基礎	学びに向かう力、人間性等
動植物の飼育・栽培を行う中で、動植物が変化し成長していることに気づき、生命をもって成長していることやその大切さに気付くことである。	動植物が育つ中でどのように変化し成長していくのか、どのような環境で育っていくのかについて興味や関心をもって、動植物に心を寄せ、よりよい成長を願って行為することである。	生き物に心を寄せ、愛着をもって接するとともに、生命あるものとして世話しようとするものである。
具体的な内容のまとめりごとの評価規準(例)		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・動植物の特徴、育つ場所、変化や成長の様子に気付いている。 ・育てている動植物に合った世話の仕方があることに気付いている。 ・生き物は生命をもって成長していることに気付いている。 ・生き物への親しみが増し、上手に世話ができるようになったことに気付いている。 ・動植物の飼育・栽培において、その特徴に合わせた適切な仕方です世話をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・動植物の特徴などを意識しながら、育ててみたい動植物を選んだり決めたりしている。 ・動植物の特徴、育つ場所、変化や成長の様子に着目して、観察したり世話をしたりしている。 ・動植物の立場に立って関わり方を見直ししながら、世話をしている。 ・育ててきた動植物のことや心を寄せて世話をしてきたことなどを振り返り、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい成長を願って、繰り返し関わろうとしている。 ・動植物の特徴、育つ場所、変化や成長の様子に応じて、世話をしようとしている。 ・生き物に親しみや愛着をもったり、自分の関わりが増したことに自信をもったりしたことを実感し、生命あるものとして関わろうとしている。



学習指導要領上の記述



内容(7)において育成を目指す資質・能力



内容のまとめりごとの評価規準



学習指導要領解説生活編における資質・能力に関する記載事項



具体的な内容のまとめりごとの評価規準の例

3. 評価規準の作成のポイント

(1) 「知識・技能」

		知識・技能
小 単 元 に お け る 評 価 規 	1	①モルモットの特徴、変化や成長の様子に気付いている。
	2	②モルモットも自分たちと同じように生命をもっていること、成長すること、モルモットに合った世話の仕方があることに気付いている。 ③モルモットを適切な仕方で世話をしている。
	3	④モルモットへの親しみが増し、上手に世話ができるようになったことに気付いている。

- ① 気付きが自覚されること
- ② 個別の気付きが相互に関連付くこと
- ③ 対象のみならず自分自身についての気付きが生まれること

知識に関する評価規準（例）

- ・ 評価規準の構造を「〇〇に気付いている」、「〇〇が分かっている」などとして作成することができる。①②④
- ※ 〇〇には、気付きなど知識の基礎の具体を記述

技能に関する評価規準（例）

- ・ 評価規準の構造を「△△において（の際）、〇〇している」などとして作成することができる。
- ③「（飼育活動において、）モルモットを適切な仕方で世話をしている。」

3. 評価規準の作成のポイント

(1) 「知識・技能」

■ 生活上必要な習慣 ■

健康や安全に関わること、みんなで生活するためのきまりに関わること、言葉遣いや身体の振る舞いに関わることなど

例えば、

- ・ 生活のリズムを整える
- ・ 病気の予防に努める
- ・ 安全への意識を高める
- ・ 道具や用具の準備、片付け、整理整頓ができる
- ・ 遊びのルールを守る
- ・ 施設や公共の場所のルールやマナーを守る
- ・ 時間を守る
- ・ 適切な挨拶や言葉遣いができる
- ・ 訪問や連絡、依頼の仕方を知る など

■ 生活上必要な技能 ■

手や体を使うこと、様々な道具を使うことなど

例えば、

- ・ 必要な道具を使って遊んだり、物をつくったりする
- ・ 手や体、道具を使って掃除ができる
- ・ 動物や植物の世話ができる
- ・ 電話や手紙などを使って連絡する など

特定の習慣や技能を取り出して指導するのではなく、思いや願いを実現する過程において身に付けていくもの

習慣と技能とは切り離すことのできない関係にあることを考慮して、取り扱う内容の中で、更に具体的に想定し、実践していくことが大切

		知識・技能
小 単 元 に お け る 評 価 規 準	1	①モルモットの特徴、変化や成長の様子に気付いている。
	2	②モルモットも自分たちと同じように生命をもっていること、成長すること、モルモットに合った世話の仕方があることに気付いている。 ③モルモットを適切な仕方で世話をしている。
	3	④モルモットへの親しみが増し、上手に世話ができるようになったことに気付いている。

3. 評価規準の作成のポイント

(2) 「思考・判断・表現」

		思考・判断・表現
小 単 元 に お け る 評 価 規 準	1	
	2	①モルモットの変化や成長の様子に着目したり、モルモットの立場に立って関わり方を見直したりしながら、世話をしている。
	3	②モルモットとの関わりを振り返りながら、世話をしている気付いたことやモルモットへの思い、自分自身の成長を表現している。

「思考・判断・表現」に関する評価規準（例）

- ・ 評価規準の構造を「○○して（しながら）, △△している」などとして作成
- ・ ○○には、具体的な学習活動において期待する思考, △△には具体的な児童の姿を記述

※ 思考を具体的に表したものとして、

- ①見付けて…思い起こして、感じて、気にしながら、意識しながらなど
- ②比べて…特徴でまとめながら、違いで分けて、順序を考えながらなど
- ③たとえて…知っていることで表しながら、関連付けながら、置き換えて、見立ててなど
- ④試して…実際に確かめながら、調べたりやってみたりして、練習しながらなど
- ⑤見通して…思い描きながら、予想しながら、振り返ってなど
- ⑥工夫して…生かしながら、見直してなど

※ 具体的な児童の姿として、

- ・ 観察している、関わっている、記録している、方法を決めている、表している、集めている、楽しんでいる、遊んでいる、交流している、捉えている、知らせている、利用している、伝え合っている、計画を立てているなど

①見付ける ②比べる
③たとえる などの学習活動により、分析的に考えること、
④試す ⑤見通す ⑥工夫する などの学習活動により創造的に考えることを踏まえる

3. 評価規準の作成のポイント

(3) 「主体的に学習に取り組む態度」

主体的に学習に取り組む態度	
1	①元気に育てたい、仲良くなりたいという思いや願いをもって、モルモットに関わろうとしている。
2	②モルモットに心を寄せ、モルモットの様子に合わせて、繰り返し関わろうとしている。
3	③モルモットとの関わりが増したことに自信をもち、関わり続けようとしている。

小單元における評価規準

- ①「粘り強さ」…思いや願いの実現に向かおうとしていること
- ②「学習の調整」…状況に応じて自ら働きかけようとしていること
- ③「実感や自信」…意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとするを繰り返す、安定的に行おうとしていることなどを踏まえる

「主体的に学習に取り組む態度」に関する評価規準（例）

- ・ 評価規準の構造を「○○し、△△しようとしている」などとして作成

※ 具体的な学習活動に即して、○○には、
①粘り強さ ②学習の調整 ③実感や自信
に関して具体的に表したものを、△△には具体的な児童の姿を記述

3. 評価規準の作成のポイント

評価規準における具体的な児童の姿を想定

例) 知識・技能

「モルモットの特徴，変化や成長の様子に気付いている。」

具体的な児童の姿（評価方法）

- ・ 感触，身体的特徴，行動面の特徴，性格や嗜好など，様々な視点から気付いたことを書いている。
- ・ モルモットのしぐさや鳴き声など，気付いたことを詳しく書いたり発言したりしている。
(いずれも，観察カードや短冊カードの分析，発言分析)

例) 思考・判断・表現

「モルモットの変化や成長の様子に着目したり，モルモットの立場に立って関わり方を見直したりしながら，世話をしている。」

具体的な児童の姿（評価方法）

- ・ モルモットの食べ具合を見て，えさの種類や量を調節している。
- ・ モルモットの様子を見ながら，嫌がらないようになでたり，だっこをしたりしている。
- ・ 世話の仕方を獣医師や上級生に聞いたり本で調べたりしている。
(いずれも，行動観察，発言分析，モルモット日誌の分析)

新学習指導要領に対応した学習評価 (小学校 生活科)

文部科学省

初等中等教育局

教育課程課教科調査官 渋谷 一典

ご静聴、ありがとうございました。